

ふくおかのふくし

5月号
2010.121号



まごころ込めて育てます。蓮の実団地がつくる
八女茶（平成22年4月30日 八女市）

- 北九州市八幡西区茶屋の原団地のふれあい朝市
地域で運営 **手づくり朝市**
- 新規事業 市町村社協モデル指定
共助社会づくりに向けた小地域福祉活動の推進を目指して！
- 福祉・介護人材育成就業促進事業
資格がなくても、福祉の職場で働きたい人を**応援**
- 子どもたちに夢と希望を！障害に負けず、懸命に生きる人を応援！
スターカップ九州 2010 第25回チャリティプロアマゴルフ大会
第30回ふれあいとチャレンジの翼



地域で運営 手づくり朝市

北九州市八幡西区茶屋の原団地のふれあい朝市

少子高齢化や核家族化が進むなか、以前地域に根付いていた近所づきあいや支え合いの人間関係が見直されています。福岡県社協では、高齢者や障害者、子育て中の親等が住み慣れた地域で安心して生活を営むために、住民が主体となり、時代や地域性にあったネットワークを形成し、様々な生活課題に取り組んでいる事例を紹介し、誰もが安心して生活できる地域づくりを推進します。

北九州市八幡西区の茶屋の原団地

では、元スーパーの跡地で地元の野菜や鮮魚を販売する地域住民手づくりの「ふれあい朝市」を昨年4月から開催しています。

と地域住民が取り組んだものです。

高齢者の買い物支援を

地域住民自身の手で

この朝市は、近所のスーパーが閉店し、歩いて行ける距離に買い物をする場を失った高齢者を支援しよう

茶屋の原団地は、直方市や鞍手町に近い八幡西区南部にあり、山陽新幹線と、北九州高速4号線に囲まれています。

約40年前に、新興団地として造成され、八幡製鉄所や三菱化成（現在の三菱化学）等に勤める若い世代が終の棲家として移り住んだ地域です。戸建て約500戸程からなり、現在は、65歳以上の住民が地域の4割

を超えるなど高齢化が進んでいます。地域の高齢化により、バスなどの公共交通網の縮小や廃止が余儀なくされており、地元自治会によると、ここ数年で団地は陸の孤島と化したとのことでした。



閉鎖したスーパーの軒先を利用した住民手づくりの朝市



周辺はなだらかな丘陵地のため、朝市に向かう住民同士の支え合いが見られる。



平成16年に郊外に大型商業施設が進出し、近所のスーパーが閉店すると、歩いて買い物に行ける店がなくなり、車を持たない高齢者は日々の買い物にも苦労するようになりました。

民生委員や福祉協力員が一人暮らし高齢者世帯を訪問する中で、日用品、特に食料品を買いに行けず閉じこもりがちになった高齢者が増えていくことがわかりました。

「閉じこもりがちになった高齢者に何とか外に出てもらいたい。」と吉川三十郎自治区会長が朝市の開催を企画しました。

吉川会長は「ミニスーパーの誘致を計画しましたが、大型商業施設に

客を奪われ、現状では無理でした。

朝市なら週に一度の開催で採算がとれると算段しました。販売場は閉店したスーパー（ハローデイ）に協力依頼したところ、無料で利用させてもらうことができました。他の朝市をまわり、関係者に交渉して出店者を集めました。出店者には場所代を無料にする代わりに売値を安くするようにお願いしました。朝市は地域住民みんなの願い。自治会、民生委員、福祉協力員一丸となって、会場設営、チラシ作成・配布、後片付けなど全て自主運営の朝市が昨年4月に誕生しました。」と語ってくださいました。

朝市を地域交流の場に

開催と同時に、民生委員や福祉協力員が閉じこもりがちの高齢者宅を訪問するとともに、老人会会長が団地内を宣伝カーで回って、ふれあい朝市の参加を呼びかけました。

買い物は日々の生活に直結しています。地域の行事に誘ってもなかなか出てこられなかった方も、朝市には笑顔でいらつしやいます。

「家に閉じこもって寂しく過ごしていた方が買い物に來られて、知り合いと肩を抱き合って喜ぶ姿に、開催までの苦労が報われた思いがしました。」と吉川会長は話されます。

朝市開催後、自治会が朝市の活動を市のまちづくり事業の助成対象として申請したところ、高齢者の買い



「朝市で知り合いに会えるのが元気の秘訣。」と語る92歳の家入トキエさん（右）

物支援を支える取り組みが高く評価され、助成が決定しました。

地域の方に支えられた住民手づくりの朝市はメディアなどで注目を集め、今では近郊から300人前後が訪れるほどの人気の朝市となりました。



買い物後の長椅子でのおしゃべりから、地域への要望が発進されることもある。

朝市では店舗の隅に長椅子を用意し、買物の後、おしゃべりしながら、交流ができる場を提供しています。

自治会では、今後、「長椅子でのおしゃべり」を定例化し、高齢者サロンをつくる計画を検討しています。

吉川会長は「朝市は地域の高齢者の閉じこもり防止に効果をあげており、それが地域の励みになっている。朝市を地域住民交流の場として活性化して行きたい。」と今後の意気込みを語ってくださいました。

【問合せ先】総務部 広報室
TEL092（584）3377

新規事業 市町村社協モデル指定

共助社会づくりに向けた小地域福祉活動の推進をめざして！

福岡県社協では、今年度から共助社会づくりに向けた小地域福祉活動推進のための市町村社協モデル指定事業（以下、「モデル事業」という）を実施します。（指定期間は2年）

前ページで紹介した茶屋の原団地のふれあい朝市は、買い物にも行けず閉じこもりになった高齢者の生活状況を地域住民が親身になって考え、「身近な場所で買い物ができるように」との思いをきっかけに、地域一丸となって取り組んだ活動です。

これは、単に買い物をする場の提供だけではなく、一人暮らしの方々の安否確認や情報交換の場として広がった事例です。

他にも県内では、高齢者ふれあい・いきいきサロン参加者の孤独死をきっかけに、高齢者の安否確認や健康状態の把握を地域で行う見守り訪問活動が始まった事例や、高齢化が進行していく中で、認知症高齢者の問題を地域全体の課題として捉え、認知症高齢者やその家族の日常生活を守っていくと地域での支え合い

活動が始まった事例など、地域の状況や住民の生活実態に対応した様々な取り組みが行われています。

福岡県社協ではこのような取り組みが、全県下に広まり、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる共助社会をつくるために、モデル事業のテーマを次のとおり設定し、市町村社協と協働して取り組んでいきます。

テーマ1

合併した社協における小地域福祉活動の推進事業

テーマ2

サロン活動を基盤とした小地域福祉活動の推進事業

テーマ3

高齢化が進んだ地域（限界集落等）における小地域福祉活動の推進事業

テーマ4

一人暮らし高齢者世帯に対する見守り訪問活動の推進事業

テーマ5

地域の実情に応じた生活課題解決のための小地域福祉活動推進事業



安否確認、健康状態の把握など住み慣れた地域で行う見守り訪問活動。



地域で支え合っていくことの必要性を学ぶ出前講座。



また、福岡県社協では、これらの取り組み状況について、会議や連絡会を開催し、定期的に状況報告をするとともに、地域の実情に応じた課題解決のためのモデル事例を取りまとめ、県内各地の取り組みに活かしていきます。



退職後は男性でも料理ができるようにと生まれたサロンで取り組む男性料理教室。

【問合せ先】

地域福祉部 地域課
TEL092(584)3377

福祉・介護人材育成就業促進事業

資格がなくても、福祉の職場で働きたい人を応援

福岡県社協が、福岡県から事業委託を受け、施設と協力しながら実施している福祉・介護人材育成就業促進事業は、介護関係の資格を持たない求職者の方を、介護施設へ「介護補助員」として6カ月間派遣しながら、「ホームヘルパー養成研修2級課程」を受講していただくことで就労に結びつける事業です。

本事業は、県が派遣期間中の「介護補助員」の給与等を全額負担するなど、求職者はもちろん、受け入れ施設側にもメリットのある仕組みとなっており、事業の必要性を鑑みた福岡県では介護補助員の雇用を当初の400名から500名に増員して実施しています。

これを受けて、福岡県社協では、ホームヘルパー養成研修2級課程を追加して実施します。

500名の雇用と
介護分野の人材確保を目指して

4月28日に春日市のクローバープラザで開催された第4回ホームヘルパー養成研修2級課程の開講式では、102名の派遣決定者が受講しました。



ホームヘルパー養成研修2級課程開講式（4月28日）

開講式では福岡県福祉労働部神谷龍治課長が「本研修を通じて福祉の基本的な視点を把握していただき、6カ月の派遣終了後に、介護職員として就業し、施設で安心して暮らせる環境づくりに努めてください。」と激励の言葉を述べました。

研修受講生は、これから21日間の研修を経て、ホームヘルパー養成研修2級課程の資格を取得します。

【本事業に関する問合せ先】
福岡県 福祉労働部 福祉総務課
TEL092(643) 3243
【派遣受入申込先】
福岡県社協福祉施設部 施設課
TEL092(584) 3377
【求職（派遣登録）申込先】
マンパワー・ジャパン(株)
TEL0120(640) 621
【研修に関する問合せ先】
福岡県社協研修部 研修課
TEL092(584) 3401

福祉介護人材育成就業促進事業 派遣決定状況

平成22年5月10日現在

申込者数 560人
(県社協申込数)
派遣決定者数 542人
うち、正規雇用成立者数 163人

負けず、懸命に生きる人を応援！

スターカップ九州2010

この感動が、子どもたちの力に 第25回チャリティプロアマゴルフ大会



福岡センチュリーゴルフクラブ代表取締役・
スターカップ九州チャリティプロアマゴルフ
大会上杉昌也会長

4月11日（日）に朝倉市の福岡センチュリーゴルフ倶楽部で「スターカップ九州2010チャリティプロアマゴルフ大会」が開催されました。

同大会は、「子どもたちに夢と希望を、障害に負けることなく懸命に生きる人を応援したい」という願いから昭和59年に始まったチャリティイベントで、今年で25回目を迎えます。

毎年、プロゴルフアールをはじめ、多くの方々が大会の趣旨に賛同し、今年も杉原輝雄プロや歌手の松山千春さん、TUBEの前田亘輝さんなど、120名のプロゴル



麻生渡福岡県知事

ファーや芸能人の皆さんが参加され、2,000人のギャラリを沸かせました。
前夜祭では、総額1,400万円の寄付金が県内の社会福祉関係団体等に贈呈され、福岡県社協には600万円のご寄付をいただきました。
これら、多くの方々から寄せられた多額の善意に対し、麻生渡福岡県知事は「本大会の寄付総額は4億円を超えました。その多額の浄財は、毎年福岡県の社会福祉を支えるものとして、有効に活用させていただいております。」とお礼のあいさつを述べられました。



杉原輝雄プロから福岡県社協 平山良明会長へ寄付金の目録が贈呈されました。

これを受けて、福岡センチュリーゴルフクラブ代表取締役であり、本大会会長を務める上杉昌也氏は、「障害を持つ子どもたちや生活環境などにより親と離れて生活する子どもたちのため始めた本大会も、たくさんの方々の善意に支えられ、今年で25回目を迎えることができました。」と大会支援者に感謝の言葉を述べられました。
福岡県社協では、いただいた多額の寄付金を、日頃旅行の機会の少ない在宅障害児者の方々に2泊3日の沖縄空の旅を経験していただく「福岡県ふれあいとチャレンジの翼」事業に活用させていただきます。
関係者の皆様、本当にありがとうございます。

子どもたちに夢と希望を！障害に

第30回福岡県ふれあいとチャレンジの翼

在宅障害児とその家族に空の旅を

福岡県協は、1981年の国際障害者を契機として「福岡県ふれあいとチャレンジの翼」事業を開始しました。

この事業は、日頃、容易に旅行の機会を得られない在宅の障害児者とその家族に、2泊3日の沖縄「空の旅」を通じて、「ふれあい」と「チャレンジ」を体験していただきたいとの思いから取り組んだものです。



本年度も、スターカップ九州大会実行委員会会長 上杉 昌也 様や、西日本新聞民生事業団様からの多額のご寄付をもとに、福岡県、日本赤十字社福岡県支部、全日本空輸株式会社をはじめ、多くの方々にご支援ご協力をいただきながら、6月23日（水）～6月25日（金）の3日間にわたり実施します。

参加者の皆さんには、暑い沖縄の地で、他の作業所等の仲間や地元沖縄のボランティアとの「ふれあい」を深めるとともに、

西日本新聞民生事業団様からのご寄付で製作したおそろいのTシャツで海水浴をしたり、イルカとのふれあい体験などに「チャレンジ」していただきます。

県協は、この旅の体験が、参加者の皆さんにとって、生きる自信につながり、よりよい思い出となるよう、万端の準備をして、多くの皆さんの参加をお待ちしています。



【問合せ先】

地域福祉部 生きがいづくり課

TEL092(584)1401

知的障害者入所授産施設 蓮の実団地

まごころ込めて育てます

蓮の実団地の八女茶

蓮の実団地は、昭和48年、八女茶の産地である八女市（旧八女郡上陽町）に知的障害者入所授産施設として開設され、現在120名の方が利用されています。

昭和63年11月には、一人でも多くの方を社会にとの思いから、知的障害者自活訓練事業の認可を受けました。

現在までに自活訓練を受けた137名が社会復帰を果たしました。また、在宅者支援事業として、平成9年に福岡県より福岡県障害児等療育支援事業の許可を受け、現在、約60名ほどの在宅者の支援を行っています。

蓮の実団地の代表的な商品は八女茶です。

福岡県を代表するブランドであり、八女の地場産業としても有名な八女茶を蓮の実団地では、独自の茶畑と茶工場で自社生産、製造しています。



かぶせ茶の準備

取材時、蓮の実団地ではかぶせ茶の準備をしていました。覆いをする事により、茶葉は少ない光量をより効果的に吸収しようとし、葉緑素も増えるので緑色が増し、甘味の引き立つお茶になるそうです。

茶葉に栄養が行きわたるためには徐草が欠かせませんが、蓮の実団地では、極力除草剤を使わないようにしています。そのため、毎日除草が大変とのことでした。

まごころを込めて丹念につくられる手づくりの新茶はお中元・お歳暮など贈答品としてもご愛顧を受けています。



蓮の実団地の八女茶。甘味がありまろやかな味わいです。

蓮の実団地独自の商品と価格

製品	価格
緑茶	500円～1,000円
からし高菜	350円
ブルーベリージャム	500円
馬油（40ml）	600円
馬油（70ml）	1,000円
馬油石けん	500円
馬油シャンプー	1,000円
乾燥しいたけ	500円～800円

ご注文はお電話又はメールにてお問い合わせ下さい。
メールアドレス hasudan@helen.ocn.ne.jp

蓮の実団地では、その他、授産活動として市内の公園管理をするほか、「蓮の実団地」独自の商品としてブルーベリージャムや馬油、からし高菜や乾燥しいたけ等の販売も行っています。

【問合せ先】
社会就労センター（セルプ）

TEL 0943（54）2233

蓮の実団地

福祉・介護人材マッチング支援事業 キャリア支援専門員が相談に応じます。福祉の仕事

福岡県社協では、福岡県から委託を受け、求職者の円滑な就業を支援するため「福祉・介護人材マッチング支援事業」を行っています。

本事業は、福

岡県福祉人材

センターに配

置されたキャ

リア支援専門

員が、県内各

地のハローワー

クなどに出張

し、福祉の仕

事の知識・経

験がない求職

者に福祉・介

護の仕事の魅力を伝え、就業に結び

付けて行こうというものです。

現在、キャリア支援専門員2名が
県内のハローワークと、若者しごと



福祉・介護の仕事セミナー
(ハローワーク福岡西)



求職者の支援にあたる
キャリア支援専門員

サポートセンターを訪問し、相談に応じています。
事業実施から2カ月で相談は101件に上りました。

福岡県社協では、今後も、福岡県や県内ハローワークと連携し、求職者の雇用の確保と福祉・介護の人材確保に向けて、マッチング支援事業に積極的に取り組みます。

【問合せ先】

福祉人材・情報部 人材・情報課
TEL 092 (584) 3310

ハローワーク別キャリア支援専門員による相談日

場所	相談日	時間
ハローワーク 小倉	第1、第3木曜日	10時～16時
ハローワーク 福岡東	第1、第2、第3水曜日	
ハローワーク 八幡	第4水曜日	
若者しごとサポートセンター（本部）	第4木曜日	
ハローワーク 田川	第2木曜日	10時～16時
ハローワーク 飯塚	第2金曜日	
ハローワーク 行橋	第2火曜日	
ハローワーク 直方	第3火曜日	
ハローワーク 朝倉	第2金曜日	10時～16時
ハローワーク 八女	第2火曜日	
ハローワーク 糸島	第2木曜日	
ハローワーク 大牟田	第3金曜日	13時～16時
ハローワーク 福岡西	第4木曜日	10時～12時
ハローワーク 大川	第4金曜日	10時～16時
若者しごとサポートセンター（筑後支所）	第3土曜日	

第10回 福岡県ねんりんスポーツ・文化祭



ねんりんファッションショー



おじいちゃん・おばあちゃんの絵コンクール

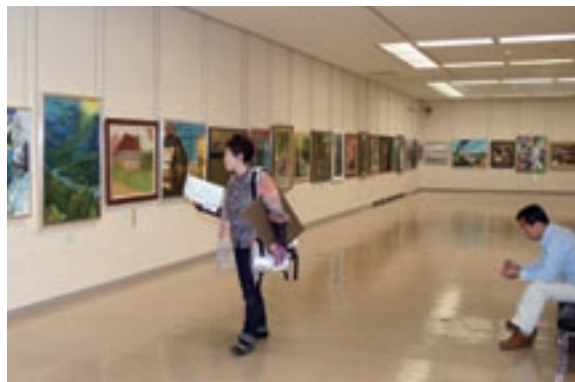


ねんりん合唱フェスティバル

福岡県ねんりんスポーツ・文化祭は、スポーツ、文化活動を通じて高齢者の生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりを支援するとともに、世代を超えた交流を深め、社会参加を促進し、「はつらつとした高齢社会」を築くことを目的に開催しています。

第10回目となる本年度は、平成22年11月13日（土）、14日（日）の2日間、春日市のクロバープラザをメイン会場に福岡地域で開催します。

関心のある方、参加したいと思われる方はお気軽に実行委員会事務局までお問い合わせください。



「2010福岡県シニア美術展」の応募作品が、5月11日（火）から23日（日）まで、福岡県立美術館に展示されます。

美術展は作品の種類ごとに2期に分かれており、洋画・

シニア 美術展

高齢者の芸術性に触れる2週間

彫刻・工芸・グラフィックデザインについては、5月11日（火）から16日（日）まで、日本画・書・写真については、5月18日（火）から23日（日）までとなっています。

今回入賞した作品は、11月13日から2日間春日市のクロバープラザで開催される第10回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭の中で展示し、受賞作品6部門（グラフィックデザインは除く）から各2点合計12点の優秀作品が、来年開催される「第24回全国健康福祉祭くまもと大会美術展」に出展されます。

ぜひ、「2010福岡県シニア美術展」にお越しいただき、素晴らしい作品の数々をご覧ください。

「ねんりんスポーツ・文化祭に関する問合せ」
福岡県ねんりんスポーツ・文化祭実行委員会事務局
（地域福祉部 生きがいづくり課）

TEL092(584)1401

病児・緊急預かり対応基盤整備事業

子どもが急病の時も安心

福岡県社協では、厚生労働省から委託を受け、特定非常利活動法人チャイルドケアセンター大野城と特定非常利活動法人子育てサポートぽぴんずを支部として、4市1町（大野城市・太宰府市・筑紫野市・春日市・那珂川町）で、病児・病後児の預かり等の相互援助活動に取り組んでいます。

ミリーサポートセンター事業の中で「病児・病後児の預かり」「緊急時の高い預かり」「宿泊を伴う預かり」を実施することを目指しています。

本事業を利用いただくため、本年度も、依頼会員登録会と援助会員登録研修会を左記のとおり開催します。

本事業は平成23年3月末までの事業となっております、将来的には各プア

【問合せ先】 地域福祉部
子育て支援事業推進室
TEL092(584)3785

病児・緊急預かり対応基盤整備事業

○平成22年度依頼会員登録会

会場	1回目	2回目
春日会場 クローバープラザ	6月1日(火)	
筑紫野会場 生涯学習センター	6月13日(日)	
太宰府会場 中央公民館	6月19日(土)	7月8日(木)

※春日会場の6月1日、太宰府会場の7月8日は援助会員登録研修会と合同開催

○平成22年度援助会員登録研修会

科目／会場	春日会場	太宰府会場
事業説明／講義1	6月1日(火)	7月8日(木)
講義2・3	6月2日(水)	7月9日(金)
講義4・5	6月8日(火)	7月15日(木)
講義6	6月9日(水)	7月27日(火)
講義7・8	6月10日(木)	7月29日(木)
講義9・10/講習	6月11日(金)	7月31日(土)

平成22年度 競輪・オートレース

公益補助金内定事務説明会

財団法人JKAの平成22年度競輪・オートレース公益補助金内定事務説明会（九州地区内定分）が4月13日、春日市のクローバープラザで開催されました。

これは、昭和38年から毎年、競輪・オートレースの益金を基に社会福祉の増進をはじめ、多方面にわたり多額の補助を行っているものです。

本年度も九州各県の93の福祉施設・団体等に総額473,880,000円の補助金の内定をいただき、そのうち福岡県では、9施設に2,000万円の補助金の内定をいただきました。

事務説明会で、財団法人JKA公益事業振興グループ 岩上 与人福祉振興チーム長は「補助金を受ける施設・団体は、競輪、オートレースが経済的に苦しい状況の中、運営してきたことを充分理解し、事業を実

施していただきたい。」とあいさつを述べられました。



あいさつを述べる財団法人JKA公益事業振興グループ 岩上 与人福祉振興チーム長

【問合せ先】福岡県共同募金会
TEL092(584)3388

第48回 福岡県身体障害者体育大会

障害を克服し、 スポーツに取り組む姿に感動

福岡県は、5月9日（日）に、博多の森陸上競技場及びクロバープラザを会場として、福岡県身体障害者体育大会を開催しました。今年で48回目を迎える本大会では、64団体1,094名の身体障害者が参加し、陸上競技、水泳、卓球、アーチェリー、フライングディスク等の種目において、日頃の練習の成果を発揮しました。

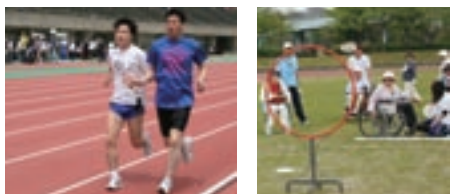
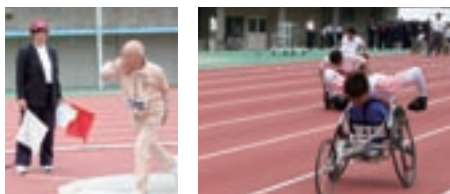
麻生渡福岡県知事は、「身体に障害を持つ皆さんが、スポーツにひたむきに取り組みながら、たくさんの方々と交流を深める姿は県民の皆さんにすばらしい感動を与えます。」と激励の言葉を送りました。

【問合せ先】
福岡県障害者スポーツ協会
TEL092(582)5223

開会の挨拶で大会名誉会長の



大会名誉会長 麻生渡福岡県知事（右）大会副会長 金堂正芳身体障害者福祉協会理事長



子どもの村開村式 社会全体で子どもを育てる



子どもの村福岡 除幕式

国として日本初の設立となります。
「子どもの村福岡」には家族用の5棟と村長が住むセンターハウスがあり、里親3人と1歳から5歳までの3人の里子がすでに暮らしています。

今津特別支援学校で行われた開村式には、吉田宏福岡市長、SOSキンダードルフアジアセンター事務局長、オーストリア駐日大使、後援会会長の松尾新吾九州電力代表取締役会長をはじめ、行政関係者、地元自治会など170人が出席しました。

4月24日、福岡市今津に、家族と暮らせない子どもたちを「育親」と臨床心理士や小児科医など専門チームで支援し、地域で子どもたちを育てる「子どもの村福岡」が開村しました。

「子どもの村福岡」は、非政府組織「SOSキンダードルフ」が世界132カ国で展開する子どもの村の理念を引き継ぎ、世界133番目の

開村式で子どもの村福岡 満留理事長は「子どもの村の運営資金は企業や個人からの寄付で賄われており、これまでのご支援に感謝するとともに、今後とも安定した運営のためご協力をお願いします。」と呼びかけられました。

【問合せ先】
特定非営利活動法人 子どもの村福岡事務局
TEL092(737)8655

相談あれこれ

このページは、Q & A形式で、認知症に関わる、高齢者の生活問題について取り上げ、それに対する対応策や制度について紹介します。

Q

病院を嫌がる母、安心して受診させるには？

86歳になる母は最近、置き忘れやしまい忘れが目立ち、「誰かがこっそり盗んだ」と言って、私や家族を疑います。病院で受診させたいのですが、「私を老人扱いして」と嫌がります。

「おかしいな」と思ったら、

かかりつけ医へ

認知症であっても、自分が認知症であることを受け入れるのは大変難しいものです。ましてお母様のように、認知症初期の方が、抵抗感をお持ちになられるのは当然のことです。お母様が、不安を抱えながら日々を送られていることを、まず、理解してあげてください。

その上で、お母様が安心して、受診できるように、日頃のかかりつけ医に相談してみましょう。

かかりつけ医がないときは地域包括支援センターや保健所、認知症電話相談なども利用できます。

早期受診で余裕のある対応を

認知症は、早期発見・早期治療が大切です。

早期に治療や、適切な介護をする

A

ご本人、ご家族のためにも早期受診を

ことで進行を遅らせることも可能です。

また介護の負担を軽くすることも期待できます。

よく似た症状で、認知症以外の病気のこともあります。

専門医や専門の機関に出会うことで、家族は、認知症の知識を得たり、介護の方法、サービスなどについて学ぶことができ、病気の経過を把握することもできます。これにより、介護の負担を少しは軽くすることが期待できます。

福岡県では高齢者が日頃受診する診療所等の主治医（かかりつけ医）に対し、適切な認知症診断の知識・技術や、家族からの話や悩みを聞く姿勢を習得するために「かかりつけ医認知症対応向上研修」を実施しています。（認知症の受診についてはお近くのかかりつけ医にご相談ください。）

認知症電話相談

福岡県社会福祉協議会 高齢者総合相談事業
TEL 092-584-3317

認知症予防に関する質問、認知症の症状、介護の仕方等に関する相談、家族介護における心構えや具体的な接し方、介護疲れや悩みの相談などお気軽にご相談ください。

○担当相談員：介護経験者
（認知症の人と家族の会福岡県支部）
相談日 火曜日、金曜日
相談時間 10:00～16:00

○担当相談員：保健師
（福岡県在宅保健師若草会）
相談日 木曜日、土曜日
相談時間 10:00～16:00



最高齢 保利鈴子さん (85歳)

今回は、福岡市南区で活躍中の「横手公民館ダンススポーツサークル」を紹介します。
このサークルは、平成10年4月の、横手公民館の開館に合わせて地域のダンス愛好家たちが集い、同年6月に設立しました。現在20名のメンバーが在籍し、代表の永宗和陸さんと講師の縄田義和さんを中心に、ダンススポーツの楽しさ、素晴らしさを体感するため、毎週金曜日に活動しています。

高齢者サークル紹介 未来に続くステップ。

横手公民館ダンススポーツサークル

縄田さんは、「ダンススポーツは、素晴らしい音楽を聴くことによって気分が爽快となり、リズムに乗って踊ることで楽しく運動ができ魅力的です。私の健康の秘訣です。」と笑顔で語られました。

気持ちがスツキリ

サークルの中で最高齢の保利鈴子さん(85歳)は、音楽と運動が好きで、10年前にダンススポーツを始めました。「ダンスをする人は、心が豊かな人が多いので楽しいです。ステップを覚えるのは大変ですが、難しいステップを完璧に覚えられた時は、気持ちがスツキリし、家に帰ってからでもステップを踏んでいます。」とさわやかに語られました。



縄田先生の
デモンストレーション



代表の永宗さんに現在の目標を伺うと、「高齢者でも楽しく踊れるように基礎をしつかり学んでいきたい。そして、将来はダンスパーティーを開き、綺麗なドレスを着て、楽しく、自由に踊れるようにしたいです。」

そのために、みんな、毎日練習に励んでいます。」と笑顔で答えていただきました。



横手公民館ダンスサークルの皆さん

高齢者サークルに関する問合せ先
(サークル取材も承ります)
福岡県社会福祉協議会
地域福祉部 生きがいづくり課
TEL 092 (584) 1401

お知らせ 掲示板

* 6月の行事予定について紹介します。

お知らせします

「子ども手当」の支給開始について

「平成22年度における子ども手当の支給に関する法律」が4月1日に施行されました。

各市町村において支給の準備が進められており、初回の支給は6月の予定です。

支給対象

中学校修了までの子どもを養育している人

支給金額（平成22年度）

対象となる子ども1人当たり月額1万3千円（所得制限なし）

申請方法

次のような場合は申請が必要です
・お住まいの市区町村窓口で手続きをしてください。（公務員は勤務先での手続き）ただし、平成22年3月31日現在において児童手当の認定を受けていた人は手続きは不要です。

・出生

・他の市町村への転居

・中学生を養育している

・所得制限などにより児童手当を受給していなかった など

問合せ先

お住まいの市区町村子ども手当担当課または福岡県児童家庭課

募集します

訪問介護適正実研修

目的

訪問介護サービスにおいて、訪問介護計画を作成するなど、重要な役割を担うサービス提供責任者に対し、必要な知識の習得及び技術の向上を図り、訪問介護サービスの適正な提供及び質の向上を図ることを目的と

します。

対象

指定訪問介護事業所において現在サービス提供責任者として従事している方。

開催日

基礎コース

A日程 6月8日（火）・15日（火）

B日程 6月9日（水）・16日（水）

スキルアップコース

C日程 6月17日（木）・24日（木）

D日程 6月18日（金）・25日（金）

E日程 6月22日（火）・29日（火）

会場

クロイバープラザ

春日市原町3-1-7

定員 各日程100名

受講料 6,000円

内容

基礎コースは、訪問介護事業所の情勢やサービス提供責任者の業務内容に対する理解、訪問介護計画の作成方法、サービスを提供する上での管理、指導業務、カンファレンス等サービス提供責任者として必要な知識・役割を学びます。

スキルアップコース

は、職員のキャリアアップに向けた研修の立て方、初回訪問、緊急時の対応や記録の書き方、認知症高齢者への理解、対応方法等、サービス提供責任者として求められる知識・技術の向上を目指す。

目指します。

申込・問合せ先

福岡県社協 研修部 研修課
TEL092（584）3401

社会福祉施設役職員研修 専門研修

家庭児童相談員研修

目的

家庭児童相談員及び児童福祉施設職員に対し、職務遂行に必要な専門的知識及び技術の向上を図ることを目的とします。

対象

家庭相談員、児童相談所職員及び児童福祉施設職員

開催日 6月17日（木）

会場

クロイバープラザ

春日市原町3-1-7

定員 100名

受講料 2,000円

内容 「精神疾患を抱える保護者への理解と支援」

※精神疾患を抱える保護者への理解と支援について講義・演習を通して学びます。

講師

国立大学法人 九州大学大学院
人間環境学研究院教授野島一彦氏

申込・問合せ先

福岡県社協 研修部 研修課
TEL092（584）3401

社会福祉施設総合損害補償

しせつの 損害補償

社会福祉施設の
さまざまなリスクに対応



ホームページでも内容を紹介しています。

<http://www.fukushihoken.co.jp>

プラン1

施設の業務中事故 賠償補償

- ①基本補償
 - 基本補償(A)は、法人業務を包括的に補償
 - 見舞費用付補償(B)は、賠償責任のない場合でも、基本補償(A)に加え見舞金も補償
- ②個人情報漏えい対応補償
 - 個人情報漏えいによる法律上の賠償責任を負った場合(おそれのある場合を含む)に補償
 - クレーム対応費用、見舞品購入費用等を補償

プラン2

施設利用者の傷害事故補償

- ①入所型施設利用者
- ②通所型施設利用者
- ③不特定多数利用者

プラン3

施設送迎車搭乗中の 傷害事故補償

- 施設送迎車に搭乗中の傷害補償
- 自動車保険など、他の保険と関係なく補償

プラン4

施設職員の災害事故補償

- ①施設の労災上乗せ補償
労災加入職員等全員が対象
- ②施設職員の傷害事故補償
役職員や実習生等を対象
- ③施設職員の感染症罹患事故補償
常勤のみならず非常勤職員も対象とするタイプもあります。

プラン5

施設の什器・備品 損害補償

- 施設内の什器・備品を幅広い範囲で補償
- 施設の現金等も補償

◆加入対象は、社会福祉法人等で運営している社会福祉施設です。

- 全国社会福祉協議会のスケールメリットを活かし、充実した補償内容
- 団体契約のため、個別契約より有利な補償と割安な保険料(掛金)
- 迅速で丁寧、かつ適正なお支払い

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記をお願いします

団体契約者

社会福祉法人
全国社会福祉協議会

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

〈引受幹事保険会社〉株式会社 損害保険ジャパン

〈SJ07-11869.2008.2.27作成〉

●この保険は全国社会福祉協議会が保険会社と一括して行う団体契約(「賠償責任保険」「傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「不動産総合保険」)です。



この広報紙は、一部共同募金の配分金を受けて発行しています。